

# 平成24年度 事業報告

## 1 理事会・監事会・評議員会

### (1) 理事会

日 時	場 所・出席者	内 容	結 果
5月17日(木) 14:00	<p>&lt;場 所&gt; 福祉保健活動拠点 多目的研修室</p> <p>&lt;出席者&gt; 理事9名 監事2名</p>	<p>&lt;議 案&gt;</p> <p>①会員の入退会について</p> <p>②評議員の選任について</p> <p>③平成23年度 事業報告、並びに決算について</p> <p>④個人情報の保護に関する規程及び情報公開に関する規程施行規則の一部改正について</p> <p>⑤福祉事業基金の運用について</p> <p>&lt;報告事項&gt;</p> <p>①緑区福祉保健活動拠点事業報告・決算及び事業計画・予算について</p> <p>②平成23年度新規事業立上げ助成金の報告について</p> <p>③各種委員会委員について</p> <p>④緑いきいき助成金申請状況について</p>	<p>②について選任された</p> <p>①, ③~⑤について承認された</p>
9月19日(水) 14:00	<p>&lt;場 所&gt; 福祉保健活動拠点 多目的研修室</p> <p>&lt;出席者&gt; 理事8名 監事1名</p>	<p>&lt;議案&gt;</p> <p>①会員の入会について</p> <p>②平成24年度 一般会計収入支出予算の補正について</p> <p>③平成24年度 年末たすけあい配分について</p> <p>&lt;報告事項&gt;</p> <p>①平成24年度 緑いきいき助成金 配分報告について</p> <p>②各種事業進捗状況について</p> <p>③みどりのわ・ささえ愛プラン進捗状況について</p> <p>④送迎サービス料金の変更について</p> <p>⑤市民後見人制度について</p> <p>⑥緑区合同就職相談会について</p> <p>⑦地区別計画推進費について</p> <p>⑧横浜市緑区福祉保健活動拠点の指定管理第三者評価の受審について</p>	<p>①~③について承認された</p>

日 時	場 所 ・ 出席者	内 容	結 果
12月13日(木) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室  <出席者> 理事 9 名 監事 1 名	<議案> ①平成25年度事業方針(案)について  <報告事項> ①会員の退会について ②各種事業進捗状況について ③理事・評議員改選について ④法人監査について	①について承認された
3月21日(木) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室  <出席者> 理事 11 名 監事 2 名	<議案> ①平成25年度 事業計画、及び予算について ②平成24年度 一般会計収入支出予算の補正について  <報告事項> ①会員の退会について ②監査結果報告 ③緑区福祉保健活動拠点満足度調査の意見集約と回答について ④善意銀行配分報告 ⑤年末たすけあい募金配分報告 ⑥みどりのわ・ささえ愛プラン 区社協事業進捗状況 ⑦平成25年度 緑いきいき助成金進捗状況について ⑧平成25年度送迎サービス及び知的障がい児送迎サービス事業の実施内容について	①②について承認された

## (2) 監事会

日 時	場 所 ・ 出席者	内 容	結 果
5月10日(木) 10:00	<場 所> ハーモニーみどり 2F 団体交流室Ⅱ  <出席者> 監事 2 名	①平成23年度 事業執行状況および予算執行状況報告 ②通帳、残高証明書、財産目録の照合 ③平成23年度 事業執行状況、予算執行状況、諸帳簿の精査・照合	監事監査報告書・財産目録への署名・押印により、承認された。

(3) 評議員会

日 時	場 所 ・ 出席者	内 容	結 果
5月24日(木) 14:00	<p>&lt;場 所&gt; 福祉保健活動拠点 多目的研修室</p> <p>&lt;出席者&gt; 評議員 14名 監事 1名</p>	<p>&lt;議案&gt;</p> <p>①理事・監事の選任について</p> <p>②平成23年度 事業報告、並びに決算について</p> <p>&lt;報告事項&gt;</p> <p>①会員の入退会について</p> <p>②個人情報の保護に関する規程及び情報公開に関する規程施行規則の一部改正について</p> <p>③福祉事業基金の運用について</p> <p>④緑区福祉保健活動拠点事業報告・決算及び事業計画・予算について</p> <p>⑤平成23年度新規事業立上げ助成金の報告について</p> <p>⑥各種委員会委員について</p> <p>⑦緑いきいき助成金申請状況について</p>	<p>①について選任された</p> <p>②について承認された</p>
9月27日(木) 14:00	<p>&lt;場 所&gt; 福祉保健活動拠点 多目的研修室</p> <p>&lt;出席者&gt; 評議員 17名</p>	<p>&lt;議案&gt;</p> <p>①平成24年度 一般会計収入支出予算の補正について</p> <p>&lt;報告事項&gt;</p> <p>①会員の入会について</p> <p>②平成24年度 年末たすけあい配分について</p> <p>③平成24年度 緑いきいき助成金 配分報告について</p> <p>④各種事業進捗状況について</p> <p>⑤みどりのわ・ささえ愛プラン進捗状況について</p> <p>⑥送迎サービス料金の変更について</p> <p>⑦市民後見人制度について</p> <p>⑧緑区合同就職相談会について</p> <p>⑨地区別計画推進費について</p> <p>⑩横浜市緑区福祉保健活動拠点の指定管理第三者評価の受審について</p>	<p>①について承認された</p>

日 時	場 所 ・ 出席者	内 容	結 果
12月19日(水) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室  <出席者> 評議員 17名	<議案> ①平成25年度事業方針(案)について  <報告事項> ①会員の退会について ②各種事業進捗状況について ③理事・評議員改選について ④法人監査について	①について承認された
3月28日(木) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室  <出席者> 評議員 15名	<議案> ①次期理事・監事の選任について ②平成25年度 事業計画、及び予算について ③平成24年度 一般会計収入支出予算の補正について  <報告事項> ①会員の退会について ②監査結果報告 ③緑区福祉保健活動拠点満足度調査の意見集約と回答 について ④善意銀行配分報告 ⑤年末たすけあい募金配分報告 ⑥みどりのわ・ささえ愛プラン 区社協事業進捗状況 ⑦平成25年度 緑いきいき助成金進捗状況について ⑧平成25年度送迎サービス及び知的障がい児送迎サービス事業の実施内容について	①について選任された  ②③について承認された

## 2 分科会

会議名	日時	内 容
福祉施設等 分科会	6月7日(木) 16:00	①平成24年度 緑区社協事業計画・予算、平成23年度 事業報告・決算について ②平成24年度 福祉施設等分科会事業計画(日程)について ③緊急連絡先の更新、災害時の連絡体制について
	10月4日(木) 16:00	①平成24年度 緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について ②緑区合同就職相談会について ③社会福祉法人新会計基準対応研修について ④災害時の連絡網・連絡内容、停電時の緊急連絡先の更新について
	11月13日(火) 9:00 ~17:00	社会福祉法人新会計基準対応研修 会場：緑区福祉保健活動拠点 多目的研修室 講師：松本和也氏(NPO法人福祉総合評価機構、総合福祉研究会) 参加者数：21名
	11月24日(土) 13:00 ~17:00	緑区合同就職相談会 会場：緑区福祉保健活動拠点 多目的研修室 参加施設：9施設・法人 相談者数：15名
	3月7日(木) 16:00	①正副分科会長の選任、緑区社協次期理事・評議員・監事候補者の選任について ②緑区社協各種委員会委員の選任について ③災害時の回覧板を使用した取組みについて
民生委員 児童委員 分科会	3月13日(水) 16:00	①正副分科会長の選任について ②緑区社協 次期理事、監事、評議員候補者の選任について ③緑区社協 各種委員会委員の選任について ④緑区社会福祉大会報告について
地区社会 福祉協議会 分科会	4月25日(水) 14:00	会長・事務局長会議 ①平成24年度 緑区社協業務体制について ②平成24年度 緑区社協 事業計画、及び収支予算書について ③平成24年度 地区社協活動運営費の各種手続きについて ④年末たすけあい運動配分事業について ⑤各地区社協との情報交換

会議名	日時	内 容
	6月25日(月) 14:00	<p>会長・事務局長会議</p> <p>①緑区社協 ボランティアセンター運営委員会委員の選任について</p> <p>②平成23年度 緑区社協事業報告決算について</p> <p>③「みどりのわ・ささえ愛プラン」進捗状況について</p> <p>④新規事業立ち上げ助成金について</p> <p>⑤共同募金（街頭募金）運動について</p> <p>⑥福祉教育助成金について</p> <p>⑦平成24年度 緑いきいき助成金 助成団体について</p> <p>⑧各地区社協との情報交換</p>
	9月28日(金) 14:00	<p>会長・事務局長会議</p> <p>①平成24年度 年末たすけあい配分について</p> <p>②緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について</p> <p>③共同募金（街頭募金）運動について</p> <p>④「みどりのわ・ささえ愛プラン」進捗状況について</p> <p>⑤各地区社協との情報交換</p>
	11月22日(金) 14:00	<p>会長・事務局長会議</p> <p>①地区社協要援護者支援事業配分について</p> <p>②平成24年度 赤い羽根街頭募金の各地区社協実績について</p> <p>③緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦、及び応援と参加について</p> <p>④研修案内について</p> <p>⑤各地区社協との情報交換</p>
	1月25日(金) 14:00	<p>会長・事務局長会議</p> <p>①地区社協分科会 正副分科会長の選任について</p> <p>②緑区社協 次期理事及び評議員候補者の選任について</p> <p>③緑区社協 各種委員会委員の選任について</p> <p>④平成25年度 地区社協 予算(案)について</p> <p>⑤平成25年度 地区社協分科会年間スケジュール(案)について</p> <p>⑥各地区社協との情報交換</p>
	3月22日(金) 14:00	<p>会長・事務局長・会計会議</p> <p>①「みどりのわ・ささえ愛プラン」区社協事業進捗状況</p> <p>②平成25年度 区社協事業計画(案) 抜粋、重点項目(案)について</p> <p>③平成25年度 地区社協 予算・支援計画について</p> <p>④平成25年度 いきいき助成金について</p> <p>⑤各地区社協との情報交換</p>

会議名	日時	内 容
地区連合 自治会 分科会	6月20日(水) 12:20	①緑区社協 地区連合自治会分科会 副分科会長の選任について ②緑区社協 いきいき助成金運営委員 の選任について ③平成23年度 緑区社協事業報告決算 及び 24年度事業計画 予算について ④平成24年度 緑いきいき助成金 助成団体について
	2月20日(水) 15:45	①緑区社協 地区連合自治会分科会 正副分科会長の選任について ②緑区社協 次期理事及び評議員候補者の選任について ③緑区社協 各種委員会委員の選任について
障がい福祉 当事者団体 分科会	4月19日(木) 10:00	①緑区社協24年度 事業計画・予算について
	7月19日(木) 10:00	①緑区社協23年度 事業報告・決算について
	9月20日(木) 10:00	①平成24年度 緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について
	11月8日(木) 10:00	①第31回緑区社会福祉大会の開催に伴う応援と参加について
	2月21日(木) 10:00	①分科会正副部会長および理事・評議員候補者選任について ②各種委員の選任について
ボランティア 分科会	4月23日(月) 10:00	①24年度 ボランティア分科会 出席者について ②24年度 緑区社協 事務局職員事務分担について ③23年度 ボランティア分科会会計報告について ④24年度 緑区社協 事業計画並びに収支予算書について
	5月28日(月) 10:00	①チラシ・パネル講習会 ②ボランティア分科会 会計報告
	6月25日(月) 10:00	①平成23年度 緑区社協事業報告、および決算について ②平成24年度 緑いきいき助成金 助成団体について ③チラシ・パネル講座ふりかえり ④分野別情報交換
	7月23日(月) 10:00	①チラシ・パネル講座フォローアップ ①区民まつり参加について
	9月24日(月) 10:00	①区民まつり準備について ②ハーモニーまつり準備について ③平成24年度 表彰関係について
	10月22日(月) 10:00	①区民まつりふりかえりについて ②ハーモニーまつりについて

会議名	日時	内容
	11月26日(月) 10:00	①ハーモニーまつりについて ②区民まつり会計報告について ③行政との懇談会について ④緑区社会福祉大会について
	1月28日(月) 10:00	①行政との交流会 ②ハーモニーまつりのふりかえりについて
	2月25日(月) 13:30	①視察研修(港風舎) ②緑いきいき助成金 平成25年度方針について ③平成25年度 ボランティア分科会活動計画について ④ボランティア分科会役員改選について
	3月25日(月) 10:00	①今年度ふりかえり、次年度計画について ②ボランティア分科会役員改選について ③次年度各グループ代表者の報告
NPO等 分科会	4月24日(火) 10:00	①平成24年度 緑区社協事業計画・予算について ②平成24年度 NPO等分科会 年間計画について
	6月27日(水) 10:00	①平成23年度事業報告・決算について ②学習会の内容検討について
	10月3日(水) 10:00	①霧が丘方面見学会(あかしあ・ミモザ横浜霧が丘・レクタス・ るるる*みどり館・カフェバーカリーぷかぶか)
	11月14日(水) 10:00	①学習会の内容検討について ②ハーモニーまつりについて
	1月15日(火) 10:00	研修 「災害時における在宅要援護者(在宅で孤立している人)の支援を考 える」～地域での安否確認・日頃からの見守りの重要性について～ ・参加者：30名
	3月13日(水) 10:00	①正副分科会長の選任について ②緑区社協 次期理事、監事、評議員候補者の選任について ③緑区社協 各種委員会委員の選任について ④平成24年度振り返りと平成25年度年間計画について
	3月5日(火) 14:00	①正副分科会長の選任、緑区社協次期理事・評議員・監事候補者の 選任について ②緑区社協各種委員会委員の選任について ③緑いきいき助成金配分方針について ④第31回緑区社会福祉大会の報告について ⑤平成25年度緑区社協事業方針について
福祉団体等 分科会	3月5日(火) 14:00	①正副分科会長の選任、緑区社協次期理事・評議員・監事候補者の 選任について ②緑区社協各種委員会委員の選任について ③緑いきいき助成金配分方針について ④第31回緑区社会福祉大会の報告について ⑤平成25年度緑区社協事業方針について



### 3 委員会

会議名	日時	内容	結果
ボランティアセンター運営委員会	12月26日(水) 10:00  <出席者> 委員7名	①善意銀行預託状況について ②平成24年度 善意銀行預託金の配分(報告)並びに平成24・25年度 預託金の配分計画(案) ③平成24年度 ボランティアセンター事業報告	②について承認された
	3月18日(月) 11:00  <出席者> 委員6名	①平成24年度善意銀行預託金の配分(報告) ②平成25年度善意銀行預託金の配分について	②について承認された
社会福祉大会顕彰委員会	12月13日(水) 15:45 <出席者> 委員9名	①顕彰候補者の選考について	①について選考された
社会福祉大会実行委員会	9月19日(水) 15:30  <出席者> 委員5名	①委員長・副委員長の選出について ②大会の内容について ③式典司会者について ④参加動員計画について ⑤予算について	①について選出された ②～⑤について承認された
	12月13日(木) 16:15  <出席者> 委員5名	①第2部の内容について ②来賓・主催者について ③表彰時のレイアウトについて ④記念品について ⑤応援協力体制・役割分担について	①～⑤について承認された
いきいき助成金運営委員会	6月7日(木) 9:00  <出席者> 委員11名	①平成23年度 緑いきいき助成金 助成団体完了報告について ②平成24年度 緑いきいき助成金 申請団体の審査について	①申請団体93件中、90件が承認された ②承認された
	2月22日(金) 10:00  <出席者> 委員10名	①平成25年度 緑いきいき助成金の予算について ②平成25年度 緑いきいき助成金における検討事項について ③平成25年度 緑いきいき助成金説明会における重点説明事項について	①～③について承認された

## 4. 会員促進事業

### (1) 会員加入状況

#### ①正会員（会費収入： 1,998,620円）

	会 員 種 別	24年度	23年度	22年度
第1種会員	公私社会福祉事業施設及び団体	48	49	49
第2種会員	民生委員・児童委員 ※24年4月1日	11 (現員数 214)	11 (現員数 214)	11 (現員数 212)
第3種会員	地区社会福祉協議会（11地区）	11	11	11
第4種会員	地区連合自治会町内会（11地区）	11	11	11
第5種会員	障がい者団体等当事者団体	17	17	17
第6種会員	ボランティア団体	28	28	28
第7種会員	その他社会福祉に関係ある団体	21	19	19
会長推薦会員	社会福祉関係行政機関・学識経験者	11	11	11
合計		158	157	157

#### ②特別賛助会員（会費収入： 29,540円）

	24年度
連合未加入自治会加入世帯数	1,545

※平成22年度より、連合加入自治会の世帯会費が正会費に位置づけられたため、未加入自治会のみ特別賛助会費として計上されます。

#### ③賛助会員（会費収入： 324,000円）

		24年度	23年度	22年度
個人	一口 1,000円（原則）	4	4	13
団体・企業	一口 5,000円（原則）	35	29	32
合計		39	33	45

### (2) 会員拡充事業

#### 1 趣旨

地域福祉活動推進の理解者増加と、安定的な自主財源の確保を図る区社協組織機能強化のため、年間を通じて継続的に会員の拡充に取り組んだ。

#### 2 実施内容

①区内の企業、団体、法人に賛助会員加入依頼した。

#### 3 対象

- ①区社協正会員対象新規施設・団体等（第1種、5種、6種、7種加入見込み施設・団体等）
- ②緑区内企業、団体（帝国データバンクデータに基づく）

#### 4 実施結果

- ①正会員 第1種会員 1団体の退会。 第5種会員 1団体の入会、1団体の退会。  
第6種会員 2団体の入会、2団体の退会。 第7種会員 2団体の入会。
- ②賛助会員 4個人、35企業団体法人から入会（継続25、新規14件の入会）

## 5 広報啓発事業

### (1) 啓発事業

事業名	実施時期	内 容
第31回 緑区社会福祉大会	2月19日(火) 13:00	<p>主催：緑区社会福祉協議会、緑区役所 会場：緑公会堂</p> <p>参加人数：480名</p> <p>内容</p> <p>○第一部 式典</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉功労者顕彰 表彰：25名 感謝：1団体</li> <li>・日本赤十字社感謝 協賛委員功労（金色梓感謝）：4名 協賛委員功労（銀色梓感謝）：3名</li> </ul> <p>○第二部 第2期 緑区地域福祉保健計画 みどりのわ・ささえ愛プランの推進について</p> <p>①「身近な地域でつながりをつくるために！ ～いざという時に役立つ日頃のつながり、見守り体制 を考える～」 講師：田園調布学園大学 人間福祉学部 村井 祐一 氏</p> <p>②事例発表 十日市場団地地区の取り組み 霧が丘地区の取り組み</p> <p>☆区内障がい者地域作業所製品の展示・販売</p>
緑区民まつりへの参加	10月21日(日)	<p>会場：四季の森公園</p> <p>参加団体：ボランティア分科会</p> <p>内容：ボランティア活動・活動団体紹介パネル ボランティア分科会アンケート 回答373名</p>
ハーモニーみどり ふれあいまつり共催	12月2日(日)	<p>ボランティア分科会・NPO分科会等の協力を得て、市民参加のフリーマーケット・福祉バザー・新進演奏家コンサート・視覚障害者体験・車椅子体験・点字・音声訳・手話体験・ボランティア相談コーナー・食事コーナーを実施した。</p>

### (2) 広報誌

「社協だより みどり」 第26号発行 全戸配布 61,000部	平成24年10月	①障がい者ガイドボランティア研修会開催報告 ②地区社協訪問(鴨居地区) ③緑区社協ボランティアセンターだより
「社協だより みどり」 第27号発行 全戸配布 61,000部	平成25年3月	①緑区社協あんしんセンター紹介 ②地区社協訪問(竹山地区) ③緑区合同就職相談会開催報告 ④緑区社協ボランティアセンターだより
地域情報誌「タウンニュース」への記事掲載 40,500部/回	計12回	各種ボランティア講座に関する募集記事、社会福祉大会等イベントに関する周知記事などを掲載した。

### (3) ホームページ

ホームページをリニューアルし、インターネットを通してボランティア募集や講座案内等の最新情報を区民に広く提供した。 緑区社協HP <http://www.midori-shakyo.jp/>

#### 更新情報 38件

- 障がい者ガイドボランティア研修会開催
- 中学生・高校生・大学生・専門学校生 夏休みボランティア参加者大募集
- 「夏休み障がい児余暇支援事業」参加者募集
- 「夏休み障がい児余暇支援事業」ボランティア募集
- 「緑区学齢障がい児余暇を考える会」ホームページについて
- 「平成24年度学齢障がい児夏休み余暇活動情報一覧」ができました
- 横浜市市民後見養成研修説明会について
- 障がい者福祉 ボランティア入門講座参加者募集
- 「おとこの出番ボランティア入門講座」参加者募集
- 赤十字救急法講習会受講者募集
- ハーモニーまつりフリーマーケット出展者募集
- 緑区合同就職相談会の開催
- 「NPO法人ふかふか」陶芸教室参加者募集のお知らせ
- 年末たすけあい運動の実施
- 「やってみよう手話！1・2・3」受講者募集について
- みんなで鼓を打ちませんか？開催のお知らせ
- 社会福祉大会の開催「障がいのある人たちと一緒に生きる意味」講演会のお知らせ
- 障がい者ガイドボランティア研修会の開催
- 緑いきいき助成金説明会の案内
- 緑いきいき助成金申し込みについて
- 長津田ケアプラザ デイサービス手芸・工芸のお手伝い募集
- グループホーム青葉台 話し相手募集
- 葵の園ヨコハマ クラブ活動の先生募集
- 介護老人保健施設 ファイン新横浜 ピアノ演奏、合唱ボラ募集
- あだちホーム リネン交換ボラ募集
- 介護老人保健施設 ファイン新横浜 デイサービスボランティア募集
- 中山ケアプラザ デイサービスボラ募集
- ふじ寿か園 デイサービス補助募集
- 長津田ケアプラザ デイサービス囲碁将棋の相手募集
- フローレンスケア横浜森の台 デイサービス支援募集
- 横浜セラトピア 傾聴ボラ募集
- 横浜セラトピア 花札の相手募集
- ろう者と健常者に折り紙指導募集
- ニチケアセンター長津田 高齢者への体操指導募集
- ニチケアセンター長津田 折り紙、絵画指導募集
- セントケア横浜緑デイサービスセンター(長津田みなみ台) 書道講師募集
- セントケア横浜緑デイサービスセンター(長津田みなみ台) 編み物講師募集
- セントケア横浜緑デイサービスセンター(長津田みなみ台) 生け花・フラワーアレンジメント講師募集

## 6 研修事業

### (1) 地区社協研修

	日 時	内 容
地域福祉講座 補助金  (地区社協支援 事業関連参照)	6地区で開催	地域の人材育成や福祉保健意識の啓発、地区社協の運営に携わる方々のスキルアップと組織理解の増進のために地区社協が実施する研修会等について助成した。

### (2) ボランティアコーディネーター研修

	日 時	内 容
ボランティア コーディネーター 勉強会	2月28日(木)	地区ボランティアセンター連絡会  参加者 29名  講師：沖縄大学 教授 西尾 敦史 氏  地区ボランティアセンターの意義について学ぶと同時に、区・地区ボランティアセンターの連携強化を目指して、ボランティアコーディネーターに従事するボランティアが集まり、顔の見える関係づくりの機会を設けた。
	3月14日(木)	ボランティアコーディネーター勉強会 「傾聴」について  参加者 44名  講師：清泉女学院短期大学 准教授 田中 秀明 氏  コーディネーターの場面で必要となる相手から信頼され、話を引き出せる聴き方についての講義と演習を行った。

### (3) 実習生受入

	期 間	内 容
実習生受入	7月24日～ 9月12日	社会福祉分野に進む大学生2名の実習を受け入れた。  (日本社会事業大学1名、日本女子大学1名)

## 7 ボランティア活動関係事業

### (1) ボランティアコーディネート事業

ボランティア分科会加入グループの協力により「ボランティア相談コーナー」を運営し、ボランティア自身によるボランティア登録や活動の調整等を行った。

#### < 開設日 >

日曜・祝日および年末・年始を除く毎日、午前9時30分～午後4時30分

コーディネーター：4名

- 1 ボランティア相談件数 1, 320件(23年度実績:1,327件、22年度実績:979件)  
 2 ボランティア依頼件数 143件(23年度実績:154件、22年度実績:119件)

#### 内訳

##### ①単発依頼（送迎活動を含む）

単発	依頼 件数	紹介 件数	対応率	調整中	調整つ かず	取り 下げ	紹介 人数	調整数
児童	15	14	93%	0	1	0	38	111
障がい	29	28	97%	0	1	0	94	329
高齢（おおむね 60歳以上）	30	28	93%	1	1	0	102	292
外国人	0	0	—	0	0	0	0	0
限定せず	0	0	—	0	0	0	0	0
その他	11	10	91%	0	1	0	45	50
合計	85	80	94%	1	4	0	279	782
昨年実績	96	91	95%	0	2	3	274	796

##### ②継続依頼（送迎活動を含む）

継続	依頼 件数	紹介 件数	対応率	調整中	調整つ かず	取り 下げ	紹介 人数	調整数
児童	0	0	0%	0	0	0	0	0
障がい	20	12	60%	4	1	3	31	162
高齢（おおむね 60歳以上）	37	15	41%	22	0	0	49	331
外国人	0	0	—	0	0	0	0	0
限定せず	0	0	—	0	0	0	0	0
その他	1	0	0%	1	0	0	3	45
合計	58	27	47%	27	1	3	83	538
昨年実績	58	24	41%	24	3	12	51	531

### 3 ボランティア登録者

#### ①新規登録者数（平成24年度分）

区分	件数・人数	前年度
グループ（団体数）	3	5
グループ（会員数）A	56	46
個人（男性）	23	23
個人（女性）	64	65
個人（男女合計）B	87	88
合計 A+B	143	134

#### ②累計登録者数（～平成24年度末）

区分	件数・人数	前年度
グループ（団体数）	29	26
グループ（会員数）A	1338	1282
個人（男性）	209	186
個人（女性）	407	343
個人（男女合計）B	616	529
合計 A+B	1954	1811

### 4 個人登録者 活動希望分野（人数）★複数回答

#### ①新規登録者（平成24年度）

福祉	話相手	53
	一時保育・遊び相手	49
	外出付き添い	38
	送迎	17
	介助	19
	家事援助	23
	生活援助	13
	施設での手伝い	45
	技術提供（福祉系）	22
その他	環境・まちづくり・災害	19
	イベント手伝い	57
	技術提供（その他）	57
	その他	4
決めていない		4

#### ②累計登録者（～平成24年度末）

福祉	話相手	147
	一時保育・遊び相手	116
	外出付き添い	94
	送迎	36
	介助	41
	家事援助	64
	生活援助	30
	施設での手伝い	143
	技術提供（福祉系）	61
その他	環境・まちづくり・災害	51
	イベント手伝い	159
	技術提供（その他）	165
	その他	16
決めていない		18

## (2) ボランティア研修事業

事業名	実施時期	内 容
障がい者福祉 ボランティア入門講座	①7月25日(水) ②8月2日(木) ③8月～9月 (期間中にボラン ティア体験) ④9月14日(金)	・障がいに関わるボランティアの掘り起しと既にボラン ティア活動をされている方のスキルアップを目的に 開催。自閉症、知的障がいについての講義とボラン ティア体験、交流会を実施。鴨居地域ケアプラザと共 催。 ・参加者 20名
障がい児余暇支援ボラ ンティア研修	7月24日(火) ①10:00～ ②17:00～	・障がい児余暇支援活動に参加を希望するボランティ アに対して、余暇支援活動の事前説明及び、障がいや ボランティア活動について講座を開催し、対象者の不 安軽減やスキル向上を図った。 ・参加者 24名
おとこの出番 ボラン ティア入門講座	①10月10日(水) ②10月11日(木) ③10月16日(火) ④10月13～29日 (期間中にボラン ティア体験) ⑤11月1日(木)	・団塊の世代をボランティア活動に巻き込んでいくた めに、「グループおとこの出番」と共催でボランティ ア入門講座を開催し、担い手の掘り起しをおこなっ た。ボランティアについて、傾聴、車椅子操作につい ての講義とボランティア体験、意見交換会を実施。 ・参加者 25名
ボランティア交流会	1月10日(木)	・ボランティア相談コーナーに個人登録しているボラン ティアの活動上の疑問などを伺い、今後のコーデ ィネートにいかすこと、またコーディネーターと登録者 の親睦を図ることを目的とし、交流会を開催した。 ・参加者 26名
手話入門講座 『やってみよう！手話 1・2・3』	1月29日(火) 2月 5日(火) 2月12日(火) (全3回)	・区内で活動する手話サークルの活動を区民に広く周 知することと、手話を学びたいと考えている区民に対 して学習の機会を提供することをねらい、手話サークル 活動周知イベントを区内手話サークル(みどり手話 の会、手話サークルやよい、手話サークル「昴」と 共催した。 ・参加者 24名
『こころの病をかかえ る人がわかる講座』統 合失調症編  (前・精神保健福祉ボ ランティア講座)	2月21日(木) (十日市場地域ケ アプラザ)	・こころの病と健康について、正しい理解とそれぞれの 立場や気持ちを理解し合うことで、こころの病を抱 えてもそうでなくても誰もが安心して暮らせる地域づ くりをする、そのきっかけづくりを目的に開催した。 ・区役所、生活支援センター、精神障がい福祉関係施 設団体、十日市場地域ケアプラザと共催 ・参加者 18名  ※事務局：区内関係施設やボランティア団体、家族会 の協力を得て、区役所・生活支援センターと構成
地区ボランティアセン ター連絡会	2月28日(木)	・地区ボランティアセンターの意義について学ぶと同時 に、ボランティアコーディネートに従事するボラン ティアが集まり、顔の見える関係づくりの機会を設 け、区・地区ボランティアセンターの連携強化を図っ た。 ・参加者 29名
ボランティアコーデ ィネーター勉強会 「傾聴」について	3月14日(木)	・緑区ボランティアセンターおよび区内地区ボラン ティアセンターでコーディネートに従事する方々のス キルアップを目的として「傾聴」について学んだ。 ・講師：清泉女学院短期大学 准教授 田中秀明氏 ・参加者 44名



### (3) ボランティア情報誌等の発行

※ボランティアセンターだよりはタウンニュースに掲載しています

情報誌の名称	発行月	内 容
ボランティアセンターだより①	4月 (40,500部)	緑区移動情報センター利用案内・活動報告
ボランティアセンターだより②	5月 (40,500部)	ガイドボランティア養成講座参加者募集
ボランティアセンターだより③	6月 (40,500部)	夏休み学生障がい児余暇支援ボランティア募集
ボランティアセンターだより④	7月 (40,500部)	夏休み学生ボランティア募集 障がい者福祉 ボランティア入門講座 参加者募集
ボランティアセンターだより⑤	8月 (40,500部)	緑区あんしんセンターの案内
ボランティアセンターだより⑥	9月 (40,500部)	おとこの出番ボランティア入門講座 参加者募集
ボランティアセンターだより⑦	10月 (40,500部)	「ハーモニーみどりふれあいまつり」フリーマーケット出店者募集
社協だより みどり第24号	10月 (61,000部)	夏休み学生ボランティア報告
ボランティアセンターだより⑧	11月 (40,500部)	緑区合同就職相談会の案内
ボランティアセンターだより⑨	12月 (40,500部)	緑区移動情報センターの案内
ボランティアセンターだより⑩	1月 (45,000部)	「やってみよう！手話1・2・3」参加者募集
ボランティアセンターだより⑪	2月 (40,500部)	社会福祉大会の案内
ボランティアセンターだより⑫	3月 (40,500部)	善意銀行とは
社協だより みどり第25号	3月 (61,000部)	「ボランティア交流会」を開催しました

### (4) メールマガジンの発行

ボランティア登録者のうち希望する方へ、ボランティア活動や講座などに関する情報を定期的に提供するために、Eメールを使ったメールマガジンの配信を平成25年3月より始めた。

発行回数：1回 配信者数：25名

## 8 福祉教育関係事業

事業名	実施時期	内容																												
福祉教育相談・企画調整	通年	区内小・中学校等からの依頼を受け、緑ハートバリアフリー実行委員会や地域ケアプラザ等と共同で企画し、福祉教育の出前授業を実施した。  小学校16件、中学校3件、高等学校1件、地域住民4件 計24件のべ2,991名																												
福祉教育助成金の交付	9月	区内の学校が福祉教育を行なう際に生じる講師謝金やその他の必要経費の一部を助成することにより、子どもたちや教員の福祉意識の向上を図った。  小学校9件、中学校2件 計11件																												
先生のための福祉講座	7月25日(水) ・26日(木)	各区社協、市社協、市教育委員会の主催により、教員が地域福祉や当事者への理解を深め、今後の学校教育に活かせる手法を習得することを目的として福祉講座を実施した。  参加者数118名(参加者のべ人数237名)																												
福祉機器の貸出し	通年	<table border="0"> <tr> <td>①車椅子</td> <td>55件</td> <td>のべ</td> <td>232台</td> </tr> <tr> <td>②スロープ</td> <td>9件</td> <td>のべ</td> <td>9台</td> </tr> <tr> <td>③アイマスク</td> <td>16件</td> <td>のべ</td> <td>631個</td> </tr> <tr> <td>④白杖</td> <td>8回</td> <td>のべ</td> <td>82本</td> </tr> <tr> <td>⑤点字器</td> <td>8回</td> <td>のべ</td> <td>117台</td> </tr> <tr> <td>⑥高齢者擬似体験セット</td> <td>13回</td> <td>のべ</td> <td>82セット</td> </tr> <tr> <td>⑦わくわくワーク</td> <td>1回</td> <td>のべ</td> <td>5セット</td> </tr> </table>	①車椅子	55件	のべ	232台	②スロープ	9件	のべ	9台	③アイマスク	16件	のべ	631個	④白杖	8回	のべ	82本	⑤点字器	8回	のべ	117台	⑥高齢者擬似体験セット	13回	のべ	82セット	⑦わくわくワーク	1回	のべ	5セット
①車椅子	55件	のべ	232台																											
②スロープ	9件	のべ	9台																											
③アイマスク	16件	のべ	631個																											
④白杖	8回	のべ	82本																											
⑤点字器	8回	のべ	117台																											
⑥高齢者擬似体験セット	13回	のべ	82セット																											
⑦わくわくワーク	1回	のべ	5セット																											
緑ハートバリアフリー実行委員会 支援	通年	障がい当事者から福祉教育を学校・地域へ発信していくため、障がい当事者・地域ボランティアで運営している実行委員会に協力した。 区内小学校を中心に福祉教育プログラムの企画実施、地域まつりや研修への参加などを行った。																												
実行委員会	毎月第4火曜日	計12回																												
中高生 夏休み受入施設 相談調整	7～8月	区内福祉施設の協力を得て、中学生・高校生の夏休みボランティア体験活動の相談調整を行った。  受入施設：11施設 参加学生数：37名 コーディネート件数：44件																												

## 9 障がい福祉関係事業

### (1) 障がい関係事業

事業名	実施時期	内容
緑区学齢障がい児の余暇を考える会	9回実施	緑区内の障がい児支援施設職員、障がい児の保護者、学校関係者、ケアプラザ、区社協職員が集まり、「障がい児の余暇支援」について話し合う中で、課題を見つけ、その解決に向けて検討等を行った。 今年度は、会でホームページを開設し、学齢障がい児の保護者に向けた、子育てに役立てられる情報や相談窓口に関する情報の提供を行った。 ※HP アドレス <a href="http://midoriku-yokashien.jimdo.com">http://midoriku-yokashien.jimdo.com</a>
障がい児余暇支援情報の提供	7月	区内の小・中学校に緑区で行われる夏期余暇支援事業の情報を提供した。
障がい福祉啓発事業	12月2日(日)	ハーモニーみどりふれあいまつりで、障がいの理解に関する啓発パネルや、緑心身連関係団体を紹介したシートを展示した。
青年学級「みつばち」	7月 7日(土) 8月26日(日) 9月15日(土) 12月9日(日) 3月 3日(日)	障がい当事者の余暇支援を目的とし、学生ボランティアが中心となりイベントの企画・運営を行う青年学級を長津田地域ケアプラザと協働して支援した。 7月：七夕祭り 8月：野球観戦 9月：バーベキュー 12月：ちらし寿司づくり 3月：ボーリング

### (2) 学齢障がい児余暇支援事業

余暇支援システムの構築、ボランティアの確保と育成を目的に、学齢障がい児を対象としたレクリエーションプログラムを実施した。

- ①利用する子どもたちが余暇時間を楽しく伸び伸びと過ごせる時間を設ける。
- ②事業を実施している間、保護者が少しでも息抜きができるようにする。

日時	場所	参加者	内容	成果
7月31日(火) 10:00～15:00	ハーモニー みどり	利用者 12名 ボラ 26名 関係機関5名 実習生 1名	①ボランティア 顔合わせ ②室内遊び (音楽遊び等)	顔合わせを行い、障がいの状況等を本人・家族とボランティアの双方で確認した。みどり養護学校、新治特別支援学校教員の協力により、様々な音楽活動やレクリエーションができた。
8月7日(火) 9:30～15:30	ハーモニー みどり	利用者 11名 ボラ 24名 関係機関1名 実習生 2名	①昼食作り ②外遊び等	調理体験や、近隣公園で外遊び(サッカーや砂場遊び)を行い、参加者やボランティアの交流を深めることができた。
8月21日(火) 9:30～15:30	外出体験 (エプソン 品川アクア スタジアム)	利用者 10名 ボラ 22名 関係機関5名 実習生 2名	①電車による 外出 ②外食・買い物 の体験	家族以外の方との外出や外食、買い物等を経験することができた。 ボランティアも障がいのある方の外出支援を経験することができた。

### (3) 余暇支援ボランティア講座の開催

日時	場所	参加者	内容	成果
7月24日(火) 10:00~11:00	ハーモニー みどり	ボラ17名	余暇支援事業のための事前研修を実施した。	障がいに対する理解が深まった。
7月24日(火) 17:00~18:00	ハーモニー みどり	ボラ 8名	余暇支援事業のための事前研修を実施した。	障がいに対する理解が深まった。

## 10 児童福祉関係事業

### (1) 子育て支援ネットワーク構築の支援

区内で活動する子育て支援団体が、相互に連携して効果的な活動を行うためのネットワークづくりについて、子育て支援拠点「いっぽ」、区役所と協力して検討した。

その結果、地域で活動する子育て支援団体が相互に連携して効果的な活動を行うためのネットワークの必要性が確認されたため、子育て支援拠点「いっぽ」や区役所との共催で子育て支援者交流会および子育て支援連絡会を開催した。

みどり子育て支援者交流会 1回開催 7月3日(火)  
参加 28団体、34名

みどり子育て支援連絡会 2回開催 5月9日(水)、9月5日(水)

### (2) 交通遺児支援

20歳未満の交通事故などによる遺児とその世帯に対して、見舞金や激励金を交付し、生活の援助を行った。

対象	件数	金額
激励金：小学校入学	0	0
激励金：中学校入学	0	0
激励金：中学校卒業	1	50,000
激励金：高等学校卒業	0	0
見舞金	0	0
計	1	50,000

## 1.1 高齢福祉関係事業

### (1) 敬老関係事業

敬老関係事業	<p>1 内容 敬老月間の一環として高齢者福祉施設を訪問した。</p> <p>2 訪問施設 (特別養護老人ホーム、指定介護付ケアハウス、介護老人福祉施設) &lt;順不同&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①ふじ寿か園</li><li>②メゾンヴェルト</li><li>③慶星閣</li><li>④しょうじゅの里三保</li><li>⑤ビオラ三保</li><li>⑥フォーシーズンズヴィラこもれび</li><li>⑦フォーシーズンズヴィラそよかぜ</li><li>⑧北八朔</li><li>⑨横浜ナーシングビレッジ</li><li>⑩横浜よさこいホーム</li><li>⑪みずほ</li></ul> <p>3 実施日時 平成24年9月11日 (火) 13:20 ~ 16:10</p> <p>その他各地区で開催している敬老事業に参加した。</p>
--------	--

## 1 2 相談業務

### (1) 相談業務の実施

#### 1 目 的

区社協や福祉保健活動拠点に寄せられる相談の内容やその傾向から、地域のニーズを把握し、今後の事業展開の資料とするため、日常的に相談業務を実施するとともに、データの集計を行った。

2 実施期間 平成24年4月1日 ～ 平成25年3月31日

3 集計結果 10,690件 (23年度11,023件 22年度11,547件)

#### <内 訳>

##### 相談内容

福祉情報	ボランティア	機材貸出	寄付	送迎	あんしんセンター	貸付	福祉教育	拠点	その他
89	736	74	138	1,864	745	1,574	277	3,850	1,343

合計 10,690 件

##### 相談経路

来所	電話	その他
5,026	5,527	137

合計 10,690 件

##### 相談者の種別

個人	団体	不明
5,059	5,619	12

合計 10,690 件

### 1 3 権利擁護事業（緑区社協あんしんセンター事業）

自分で金銭や財産関係の書類を管理することに不安のある高齢の方や障がいのある方の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるように支援する。そのために、ご本人や関係者からの相談に応じ、必要に応じて次のサービスを提供した。

- ①福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
- ②財産関係書類等預かりサービス

#### （1）初回相談、定期訪問・金銭管理サービス実施回数

	平成 24 年度	平成 23 年度	平成 22 年度
初回相談件数	55	35	48
定期訪問・金銭管理サービス実施回数	330	204	134

#### （2）契約件数、利用者数

	平成 23 年度末 ①	平成 24 年度			
		新規②	取扱数③ =①+②	終了④	年度末数⑤ =③-④
定期訪問・金銭管理サービス	19	13	32	5	27
財産書類等預かりサービス	10	1	11	1	10

#### （3）あんしんセンター出前講座

あんしんセンター業務（権利擁護事業・成年後見制度）の周知を図るため、高齢者シニア大学、自治会館等で業務内容について、出前での講座や説明を行った。24年度より新任ケアマネジャー等に対して制度説明を行った。

また、サービスを必要とする方にあんしんセンターについて紹介していただけるよう、地区民生委員児童委員協議会へあんしんセンター業務説明を行った。緑区広報みどり・社協だよりみどりを通じてあんしんセンターの啓発を行った。

実施先	
1 1 地区区民生委員児童委員協議会	区保護課職員対象説明会
地区リハビリ教室・食事会等 4 か所	あおぞら職員対象説明会
中山地域ケアプラザ「みらいの種」	エンディングノート上映会及び古い支度講座
霧が丘地域ケアプラザ「介護者のつどい」	緑区内施設対象成年後見研修会
長津田地域ケアプラザ 「成年後見普及啓発活動（2回）」	緑区新任ケアマネ連絡会（2回）

#### （4）市民後見養成・支援事業のモデル展開への協力

横浜生活あんしんセンターが主となって行う、市民後見人養成に関するモデル事業への協力を行った。

- ①市民後見人養成講座説明会への参加
- ②モデル区 3 区（緑区・青葉区・西区）による意見交換会への出席（2回）



## 1.4 移動情報センター事業

横浜市より「移動情報センター事業」の委託を受けて「緑区移動情報センター」を開設し、区内・近隣区の移動支援情報の収集及び更新、障がいのある方の移動に関する相談対応、移動支援に関わるボランティア等の育成に向けた取組を行った。

### (1) 関係機関とのネットワーク

会議名	日時	内容
移動情報センター推進会議	5月22日(火)	(1) 相談内容について (2) 障がい者ガイドボランティア研修会について
	7月19日(木)	(1) 障がい者ガイドボランティア研修会 報告 (2) 相談内容について (3) 広報について
	9月13日(木)	(1) 緑区移動支援事業者連絡会 報告 (2) 相談内容について
	11月27日(火)	(1) 移動情報センター推進会議と移動支援事業者連絡会との合同開催について(案) (2) 相談内容について
	1月22日(火)	(1) 相談内容について (2) 他区の開設・運営状況について (3) 平成25年度移動情報センター事業について
	3月1日(金)	※移動支援事業者連絡会と合同開催 (1) 障がい者の外出支援制度の見直しについて (2) 出席者自己紹介および意見交換
移動支援事業者連絡会	8月22日(水)	(1) 移動支援の制度について (2) 移動支援の課題への取組み方法
	3月1日(金)	※移動情報センター推進会議と合同開催 (1) 障がい者の外出支援制度の見直しについて (2) 出席者自己紹介および意見交換

### (2) 相談について

相談件数 94件

#### 障がい種別

知的障がい	40件
身体障がい	17件
精神障がい	4件
重心・重複障がい	15件
その他	18件

#### 相談内容

社会生活上必要不可欠な外出	21件
社会参加のための外出	16件
通学	30件
通所	14件
緊急移動	1件
その他	12件

### (3) ガイドボランティア研修会の開催

開催日	会場	内容	参加者数
6月19日(火)	ハーモニー みどり	(1) 横浜市障害者ガイドボランティア事業について (2) 知的障がいの理解 (3) 肢体障がいの理解 (4) わたしのボランティア体験 (5) 視覚障がいについて (6) 車いすの取り扱いについて (7) 視覚障がい者の誘導體験・車いす操作体験	31名
3月12日(火)	東本郷地域 ケアプラザ	(1) 横浜市障害者ガイドボランティア事業について (2) 知的障がいについて (3) 知的障がいの理解 (4) 視覚障がいについて (5) 視覚障がい者の誘導體験	24名

## 15 送迎・外出支援サービス事業

事業名	内容
<p>横浜市 外出支援サービス および 地域移送サービスの 実施</p> <p>[利用料] 2kmまで300円 以降1kmごとに 100円加算</p>	<p>高齢や障がい等により歩行が困難な方の移動を支援するため、福祉車両（ハンディキャブ）による送迎サービスを実施した。横浜市一般行政サービスである外出支援サービス事業のほか、これに該当しない方に対しては、緑区役所の補助金を得て緑区独自の送迎サービス事業として対応した。</p> <p>※（ ）内は外出支援サービス事業分での数。</p> <p>(1) 登録者数 利用者 231名 23年度416名 22年度394名 (164名) 運転ボランティア 13名 23年度12名 22年度11名</p> <p>(2) 活動実績（利用回数 ※片道を1回とカウント） 年間 2,333回（1,778回） 23年度：1,912回 22年度：2,080回</p> <p>(3) 利用目的別内訳 ①通院等 1,843回（1,592回） ②福祉サービス 283回（186回） ③行政機関の手続き 0回（0回） ④その他 207回（0回）</p>
<p>肢体不自由児 移送サービスの実施</p> <p>[利用料] 2kmまで300円 以降1kmごとに 100円加算</p>	<p>緑区在住・在学の医療的ケアのない肢体不自由学齢障がい児について、原則付添者なしで送迎するサービスを実施した。</p> <p>(1) 登録者数 利用者 9名</p> <p>(2) 活動実績（利用回数 ※片道を1回とカウント） 年間 67回</p> <p>(3) 利用目的別内訳 ①登下校 66回 ②施設通所 1回 ③その他 0回</p>
<p>知的障がい児 移送サービスの実施</p> <p>[利用料] 2kmまで300円 以降1kmごとに 150円加算</p>	<p>知的障がい児を持つ保護者が学校などの送迎に追われることなく、また本人も生活のエリアを広げていくことができるようにするため、緑区在学・在住の知的障がい児を対象に、NPO団体等の車輛による送迎サービスを行った。</p> <p>(1) 登録者数 利用者 93名 23年度：94名 22年度：99名</p> <p>(2) コーディネート件数（利用回数 ※片道を1回とカウント） 年間 336回（在学：299、在住：37） 23年度：786回 22年度：858回 協力NPO団体：5団体</p> <p>(3) 利用目的別内訳 ①通学 301回 23年度：621回 22年度：788回 ②施設通所等 35回 23年度：165回 22年度：70回</p>

## 16 共同募金・年末たすけあい配分金事業

### (1) 共同募金配分事業

平成24年度共同募金を原資とした区社協への配分金（地域福祉事業費）をもとに、平成24年度区社協事業『緑いきいき助成金』として配分助成を行った団体です。

申請区分	全通し番号	団体名	活動内容	助成額
A-①	1	鴨居地区社会福祉協議会	配食サービス	200,000
	2	東本郷地区社協配食サービス	配食サービス	200,000
	3	東本郷配食ボランティア	配食サービス	200,000
	4	東本郷ささえ愛の会	送迎・外出支援	200,000
	5	白山地区配食サービス わかば会	配食サービス	200,000
	6	東本郷ボランティアセンター	その他（福祉相談ならびに送迎、および家事支援等のコーディネート）	200,000
	7	長津田地区社会福祉協議会	送迎・外出支援	200,000
	8	竹山地区社会福祉協議会	配食サービス	200,000
A-②	9	霧が丘地区社会福祉協議会	配食サービス	100,000
	10	ふれあいサロン長津田	デイサービス・サロン	100,000
A-③	11	ボランティアばら	会食会・茶話会	70,000
	12	十日市場老人昼食会	会食会・茶話会	70,000
	13	中山食事会	会食会・茶話会	70,000
	14	NPOワーカーズ・コレクティブくまさん	デイサービス・サロン	70,000
	15	竹山寿会	会食会・茶話会	70,000
	16	日鋼御食事会	会食会・茶話会	70,000
	17	家事介護ワーカーズコレクティブ エプロンみどり	送迎・外出支援	70,000
	18	長津田北昼食会	会食会・茶話会	70,000
	19	ヒルタウン昼食会	会食会・茶話会	70,000
	20	三保地区社会福祉協議会	会食会・茶話会	70,000
	21	ボランティアみほ	デイサービス・サロン	30,000
	22	北八朔上自治会ふれあい昼食会	会食会・茶話会	70,000
A-④	23	グループひろ	その他（障がい児見守り）	50,000
	24	霧が丘会食会	会食会・茶話会	50,000
	25	東本郷ボランティア	会食会・茶話会	50,000
	26	鴨居会館食事会	会食会・茶話会 配食サービス	50,000
	27	三菱さくら食事会	会食会・茶話会	50,000
	28	鴨居ケアプラ食事会	会食会・茶話会	50,000
	29	新治中部地区社会福祉協議会	その他（健康づくり教室）	50,000
A-⑤	30	朗読・録音グループ「みどり」	視覚・聴覚障がい者支援 音声訳	70,000
A区分 総団体数：30			A区分 合計⇒	3,020,000

申請 区分	全体 通し 番号	団体名	活動内容	助成額
B-①	31	地区リハビリ教室友遊会	リハビリ教室	200,000
B-②	32	クロワッサン	趣味・スポーツ	100,000
	33	緑親会	リハビリ教室	100,000
B-③	34	森の台鼓	趣味・スポーツ	50,000
	35	霧が丘ひまわり教室	リハビリ教室	50,000
	36	みんなの遊び場	その他（障害児放課後余暇支援活動）	50,000
	37	クインテット	その他（音楽療法(リトミック教室)）	50,000
	38	テイクオフバンド	趣味・スポーツ	50,000
	39	ハーモナイズ中山	趣味・スポーツ	50,000
	40	NPO法人のぞみ会 神奈川支部 横浜Aグループ	リハビリ教室	50,000
	41	バターロール	趣味・スポーツ	50,000
	42	シュタイナー治療教育の会	趣味・スポーツ	50,000
	43	南長津田地域リハビリ教室ふれあいの会	リハビリ教室	50,000
B-④	44	（北部）ポッチャ同好会	趣味・スポーツ	50,000
	45	東本郷リハビリ教室なすびの花の会	リハビリ教室	50,000
	46	森のダンス	趣味・スポーツ	50,000
	47	みらくるの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	48	ビーンズ	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	49	緑区肢体障害者福祉協会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	50	ペガサスの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	51	虹の会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	52	竹の子会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	53	すみれの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	54	つぼみの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
	55	さんふれんず	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
B区分 団体数：25			B区分 合計⇒	1,500,000

申請 区分	全体 通し 番号	団体名	活動内容	助成額
C-①	56	NPO法人 矢車草の会 横浜緑支部	その他（障がい者の機能回復及び高齢者の健康増進）	70,000
	57	手話サークルやよい	手話サークル	70,000
	58	みどり手話の会	手話サークル	70,000
	59	おはなしのつばさ	その他（読み聞かせ）	70,000
C-②	60	手話サークル昴	手話サークル	40,000
C-③	61	重症心身障害児の会	その他（障がい児の余暇活動）	30,000
	62	鴨居まちぐるみ健康教室	その他（健康づくり）	30,000
	63	地域作業所カプカプ竹山	その他（地域振興）	30,000
	64	作ってみよう！車いすマップの会	その他（緑区内の施設・道路のバリアフリー状況調査と車いすマップ作成）	30,000
	65	鴨居駅周辺まちづくり研究会	その他（子供たち、高齢者におもちゃづくりを教える）	30,000
	66	新治中部地区社会福祉協議会	その他（高齢者バスハイク、お花見）	30,000
	67	手作りを楽しむ会	その他（親と子ども）	30,000
	68	オリーブみどり	その他（国際交流）	30,000
	69	緑・男の料理同好会	その他（料理同好会）	30,000
	70	みどザイル	その他（知的障がい児者及びその家族のヒップホップダンスクラブ）	30,000
	71	長津田地区社会福祉協議会	その他（お話しボランティア）	30,000
	72	グループアクティブ	その他（高齢者施設における健康創り、自立支援）	30,000
	73	グループおとこの出番	講演会・研修会	30,000
	74	さくらの会	訓練会	30,000
	75	新治っ子のひろば	その他（子育て支援事業）	30,000
	76	新治リンク	その他（障がい児を持つ親の情報交換・勉強会）	30,000
C区分 団体数：21			C区分 合計⇒	800,000

申請 区分	全 体 通 し 番 号	団体名	活動内容	助成額
D	77	緑区老人クラブ連合会	区老連まつり・シルバーフェスティバル	100,000
	78	緑区民生委員児童委員協議会	宿泊研修会	400,000
	79	緑区心身障害児者福祉団体連絡協議会 (心身連)	日帰りバスハイク	320,000
	80	緑区子ども会連絡協議会	一泊交流キャンプ	50,000
D区分 団体数：4			D区分 合計⇒	870,000

E	81	山下地区社会福祉協議会	山下地区リハビリ教室	100,000
	82	長津田地区社会福祉協議会	ボランティア手芸品リサイクル活動	100,000
	83	十日市場団地地区社会福祉協議会	おたのしみ昼食会	90,000
	84	新治中部地区社会福祉協議会	新治中部地区ふれあいフェスティバル	100,000
	85	鴨居地区社会福祉協議会	鴨居福祉まつり	100,000
	86	東本郷地区社会福祉協議会	高齢者・障がい者のための送迎活動	100,000
	87	三保地区社会福祉協議会	中学生体験学習・ふれあい給食会 広報誌発行・ちょこっとサポーター	100,000
	88	霧が丘地区社会福祉協議会	敬老事業（お祝品と小中高生の手紙など）	90,000
	89	白山地区社会福祉協議会	食事会	50,000
	90	竹山地区社会福祉協議会	ボランティア研修 バスハイク	90,000
E区分 団体数：10			E区分 合計⇒	920,000

配分団体数 90団体

総合計	助成額 7,110,000
-----	------------------

## (2) 年末たすけあい募金事業

### ①配分内訳

対象者・団体		配分件数	配分金額	
要援護者支援事業配分	11地区社会福祉協議会	11	3,000,000	出納済
団体配分	高齢者食事サービス団体	14	420,000	
	地域リハビリ団体	12	360,000	
	配食・送迎サービス団体	9	270,000	
	心身障がい者団体(※1)	9	310,000	
	障がい者地域作業所(※2)	12	1,200,000	
団体配分事務費			26,145	
11地区 社会福祉協議会	活動助成金	11	2,200,000	留保金
	目標額を超えた募金の地区還元額		1,730,607	
区社会福祉協議会事業費			3,475,647	
合 計			12,992,399	

※1 緑区心身障害児者福祉団体連絡協議会は70,000円

※2 社会福祉法人型は対象外

### ②大口募金者への感謝状・礼状の贈呈

種別	件数	内訳		要件
感謝状	16件	個人	16件	10,000円以上50,000円未満
		法人・団体	0件	50,000円以上100,000円未満
礼状	95件	個人	80件	3,000円以上10,000円未満
		法人・団体	15件	5,000円以上50,000円未満

### ③地区社会福祉協議会への翌年度配分

募金実績の各地区の目標額超過額配分は、一部はその地区の“要援護者等”の戸別配分原資に充てられ、残額は当該地区社会福祉協議会に配分となります。

また配分後の募金残額は、翌年度、緑区社会福祉協議会の事業費となります。この事業費から地区社会福祉協議会へ約220万円の配分を予定しています。

地区名	総 計
東 本 郷	310,967
鴨 居	1,282,152
竹 山	157,970
白 山	172,961
新 治 中 部	525,822
山 下	447,574
三 保	272,691
新 治 西 部	159,510
十日市場団地	126,840
霧 が 丘	178,540
長 津 田	295,580
合 計	3,930,607



④団体配分区分 配分先団体

(1) 地区社協への配分 (要援護者支援)

¥3,000,000- (小計)

地区名	世帯数(※1)	割合(※2)	基本配分額	世帯割配分額(※3)	合計
東本郷地区	4,857	8.83%	50,000	216,393	266,393
鴨居地区	4,615	8.39%	50,000	205,611	255,611
竹山地区	2,550	4.64%	50,000	113,609	163,609
白山地区	3,203	5.82%	50,000	142,702	192,702
新治中部地区	8,957	16.29%	50,000	399,059	449,059
山下地区	4,757	8.65%	50,000	211,937	261,937
三保地区	4,484	8.15%	50,000	199,775	249,775
新治西部地区	3,605	6.56%	50,000	160,613	210,613
十日市場団地地区	2,414	4.39%	50,000	107,550	157,550
霧が丘地区	3,846	6.99%	50,000	171,350	221,350
長津田地区	11,703	21.28%	50,000	521,401	571,401
小計	54,991	100.00%	550,000	2,450,000	3,000,000

※1 平成24年6月1日現在(平成24年度自治会加入世帯数確定数)

※2 「割合(%)」については、便宜上小数点第2位(第3位以下、四捨五入)までで表記しております。そのため、上記の各地区の「割合(%)」を合算しても「100.00%」にはなりません。

※3 「世帯割配分額」については、「割合(%)」の実数にて計算しております。

(2) 福祉活動団体等への配分

¥2,560,000- (小計)

①高齢者食事サービス団体

団体名	配分額
1 ボランティアばら	30,000
2 長津田北屋食会	30,000
3 中山食事会	30,000
4 竹山寿会	30,000
5 日鋼御食事会	30,000
6 霧が丘会食会	30,000
7 鴨居会館食事会	30,000
8 鴨居ケアザン 食事会	30,000
9 東本郷ボランティア	30,000
10 山下地区社協 お楽しみ屋食会・ふれあい会食	30,000
11 十日市場老人屋食会	30,000
12 三菱さくら食事会	30,000
13 ヒルタウン屋食会	30,000
14 いちえ会	30,000
小計	420,000

②地域リハビリ活動団体

団体名	配分額
1 東本郷地区なすび花の会	30,000
2 鴨居健康教室れんげの会	30,000
3 竹山地区山びこ会	30,000
4 新治中部地区ぬくもり	30,000
5 山下地区リハビリ教室	30,000
6 霧が丘地区ひまわり教室	30,000
7 長津田地域リハビリ教室	30,000
8 南長津田地域リハビリ教室	30,000
9 緑十友会	30,000
10 友遊会	30,000
11 三保地区ミニデイサービス	30,000
12 すみれの会	30,000
小計	360,000

③配食・送迎サービス団体

	団体名	配分額
1	東本郷地区社協配食サービス	30,000
2	東本郷配食ボランティア	30,000
3	鴨居地区社協配食サービス	30,000
4	白山地区社協配食サービスわかば会	30,000
5	竹山地区社協配食サービス	30,000
6	十日市場地区社協配食サービス	30,000
7	霧が丘地区社協配食サービス	30,000
8	東本郷ささえ愛の会	30,000
9	長津田地区社協送迎サービス事業	30,000
	小計	270,000

④心身障がい者団体等

	団体名	配分額
1	緑区心身障害児者福祉団体連絡協議会	70,000
2	緑区肢体不自由児者父母の会	30,000
3	さくらんぼ会	30,000
4	緑区肢体障害者福祉協会	30,000
5	緑区手をつなぐ育成会	30,000
6	竹の子会	30,000
7	みどり会	30,000
8	緑親会	30,000
9	重症心身障害児の会	30,000
	小計	310,000

⑤障がい者地域作業所等

	団体名	配分額
1	みどり福祉ホーム	100,000
2	地域作業所カプカプ竹山	100,000
3	あしたば工芸	100,000
4	ピネル工房	100,000
5	鴨居ピネル	100,000
6	中途障害者地域活動センター 緑工房	100,000
7	地域作業所陽だまり	100,000
8	グループホーム ソレイユ	100,000
9	グループホーム スマイル	100,000
10	アルカヌエバ	100,000
11	カフェベーカリーふかふか	100,000
12	グループホームはじまりの家	100,000
	小計	1,200,000

## 17 災害援護事業

### (1) 災害ボランティアネットワーク事業

#### ①災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催

災害ボランティアコーディネーター養成講座を、基本編、実技編の2回に分けて区役所と協働して開催し、新規人材の獲得、育成を行った。

- ・基礎編 7月7日(土) 参加者：60名
- ・実技編 10月27日(土) 参加者：44名
- ・養成講座修了者 44名

#### ②災害ボランティアコーディネーター養成講座修了者へのフォローアップ訓練の開催

災害ボランティアコーディネーター養成講座修了者等を対象に、災害ボランティアに関する技術の維持・向上及び災害ボランティアコーディネーター相互の連携強化を目的に災害ボランティアコーディネーターフォローアップ訓練を区役所と協働で開催した。

- ・実施日：1月17日(木) 参加者：28名

#### ③緑区災害ボランティアセンター設置・運営訓練

災害時における区災害ボランティアセンターの設置・運営に向けて区役所と協議し作成した「緑区災害ボランティアセンター運営マニュアル」に基づき、災害時における緑区災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練を区社協内で実施した。

- ・実施日：3月11日(月) 参加者：8名

### (2) メゾンヴェルト地区地域合同避難訓練

障がい者を中心とした地域での防災訓練を、特別養護老人ホームメゾンヴェルト、ケアホームあしび、ケアホームゆがふ、ケアホーム森の泉、白山緑自治会、白山地区社協、白山地区民児協、鴨居地域ケアプラザ、白山消防署と共催で実施した。

避難訓練を通じて、災害時だけでなく普段の生活にも活かされる、地域住民と障がい当事者、施設職員の交流が図られた取組となった。

実施日：11月11日(日)

参加者：56名(内要援護者18人)

### (3) 災害被災者見舞金交付

災害により被災した世帯に対して見舞金を交付した。

区分	件数	金額(円)
全焼(壊)	3	15,000
半焼(壊)	0	0
死亡者弔慰金	1	5,000
重傷者見舞金	0	0

## 18 善意銀行

### (1) 受付状況

#### ◎預託金

区 分	件数	金 額
①福祉全般のため	28 件	1,611,595 円
②障がい児者福祉のため	0 件	0 円
③子育て支援のため	0 件	0 円
④その他	0 件	0 円
合 計	28 件	1,611,595 円

#### ◎物品

※平成24年度はなし。

### (2) 配分表

#### ◎預託金配分内訳

区 分	件数	金 額
①在宅福祉活動団体等	20 件	400,000 円
②高齢者食事サービス団体	14 件	280,000 円
③心身障がい児者団体	10 件	190,000 円
④その他の福祉活動団体	8 件	160,000 円
⑤地区リハビリ教室看護師派遣料配分	2 件	80,000 円
⑥子育て支援団体	1 件	20,000 円
合 計	55 件	1,130,000 円

#### ◎物品

※平成24年度はなし。

平成24年度 善意銀行預託者・預託額

(単位：円)

平成25年3月31日現在

No.	預託者名	金額	配分希望	受付日
1	匿名	10,000	福祉一般	H24.4.9
2	緑区民謡愛好会	62,056	〃	H24.4.18
3	匿名	3,568	〃	H24.4.20
4	箏友会 塩澤 真里緒	250,000	〃	H24.5.15
5	中村 雄一	2,600	〃	H24.5.23
6	日本芸能文化協会	60,000	〃	H24.5.30
7	なかの 美智江	20,000	〃	H24.6.8
8	株式会社 ヘルス食品研究所	10,000	〃	H24.6.13
9	みんれん 全日本民謡民舞歌謡連盟	73,000	〃	H24.6.13
10	株式会社 清光社 横浜市長津田地区センター	100,000	〃	H24.7.2
11	神奈川土建 横浜緑支部	18,261	〃	H24.7.13
12	酒井 果胤	10,000	〃	H24.7.23
13	匿名	3,000	〃	H24.8.21
14	瑠美会 浅川はる美	50,267	〃	H24.9.18
15	横浜新緑総合病院	60,000	〃	H24.10.4
16	日本芸能文化協会	45,000	〃	H24.11.1
17	神奈川大学附属中高等学校 緑会 (PTA)	100,000	〃	H24.11.17
18	公益社団法人 緑法人会 女性部会	40,000	〃	H24.11.27
19	田奈農業協同組合	100,000	〃	H24.12.13
20	京セラコネクタプロダクツ株式会社	20,000	〃	H24.12.25
21	京セラコネクタプロダクツ株式会社 従業員一同	390,000	〃	H24.12.25
22	緑ベンチャーズ	3,787	〃	H24.12.25
23	窓口善銀募金箱	5,250	〃	H25.12.28
24	武山 守幸	3,800	〃	H25.1.21
25	木村 信保	50,000	〃	H25.2.16
26	窓口善銀募金箱	11,006	〃	H25.2.20
27	匿名	10,000	〃	H25.3.25
28	高橋 昌三郎	100,000	〃	H25.3.27
福祉一般小計		1,611,595	円	
合 計		1,611,595	円	

## 19 地区社協支援事業関連

住民に最も身近な場所で、地域の福祉課題を見つめ、話し合い、そして計画を立てて解決にあたる地区社会福祉協議会を支援するため、それぞれの地区の特性を重視した「地区社協支援計画」にもとづき、地区担当制による事業を展開した。

### (1) 地区ボランティアセンター支援事業

ボランティアセンターを開設する地区へ、必要な実務研修と経費を支援した。

地区	特徴	今年度の振り返り
東本郷	<p>「東本郷ボランティアセンター」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●東本郷地域ケアプラザ内相談室を拠点とする（固定電話 473-7670）</li> <li>●月～金曜 9：30～12：30 受付</li> <li>●コーディネーター会議（月1回第4週）</li> </ul>	<p>★送迎・家事支援等を中心として住民からの要望や相談を月40～50件をベースに受けている。今後はボランティアの依頼や活動参加への垣根を更に低くしていくという意味で「プチボラ」の活性化を図っていく。</p>
竹山	<p>「竹山ボランティアセンター」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●竹山自治会館内、地区社協事務室を拠点とする（固定電話 934-5861）</li> <li>●月～金曜 10～12時 受付</li> <li>●ボランティア連絡会（随時）</li> </ul>	<p>★6月と2月にボランティアセンターからのお知らせを全戸配布し、広報を行った。また、地区社協研修としてNPOくまさんと「成年後見制度の現状」を共催し、知識の充実を図った。</p>
霧が丘	<p>「霧が丘地区ボランティア相談室」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●携帯電話（090-8949-3786）で対応</li> <li>●月～金曜 10～14時 受付（時間外は留守番電話）</li> <li>●コーディネーター会議（第3木曜午前）</li> </ul>	<p>★霧が丘・多世代交流サロン「あかしあ」を拠点に、平日の10～14時にボランティア相談室を設置している。24年度は登録ボランティアや地区住民向けに、講演会や勉強会を開催した。今後は地区内における「相談室」の周知の拡大や、他団体との連携についての検討を進めていく。</p>

### (2) 地区ボランティアセンター連絡会

区域、地区域ボランティアセンターの円滑な相談調整と連携の一助として、技術習得と情報交換の機会を設けることを目的に開催した。

日時・会場	平成25年2月28日(木) 14：00～16：00 ハーモニーみどり 多目的研修室
目的	ボランティアコーディネーターに従事するボランティアが集まり、顔の見える関係づくりの機会を設け、コーディネーターのスキルアップ及び、区域・地区ボランティアセンターの連携強化を目指す。
参加者	①区社協ボランティアコーナーのボランティアコーディネーター ②地区ボラセンのボランティアコーディネーター ③地区社協関係者 参加者29名
内容	①地区ボランティアセンターの運営について ②講義「地区ボランティアセンターが果たす役割を考える」 ③グループワーク「ニーズの掘り起こしの方法について」

### (3) 地区ボランティアセンター勉強会

日時・会場	平成25年3月14日(木) 14:00~16:00 ハーモニーみどり 多目的研修室
目的	ボランティアコーディネーター(区及び地区)のスキルアップを目的に「傾聴」について学ぶ講座を開催、ボランティアコーディネートの場面で必要となる「相手から信頼され、話を引き出すことのできる聴き方」についてワークを交えながら具体的に学ぶ。
参加者	①区及び地区ボランティアセンターのボランティアコーディネーター ②地区社協関係者 ③ケアプラザ地域活動・交流コーディネーター ④区社協職員 参加者44名
内容	傾聴についての講義、グループワーク等 講師：清泉女学院短期大学 准教授 田中 秀明 氏

### (4) 地域福祉講座補助金

地区社協運営に携わる方に対する、スキルアップと組織理解の増進を目的とした。

地区	日時	テーマ・講師	進捗状況・結果
東本郷	2月21日(木) 13:30~16:00	「ボランティアさんのレク支援」 ～みんなと共に輝こう～ 講師：五感教育研究所 高橋 良寿 氏	●各ボランティアグループ・団体から数名の代表が参加、活動の場で具体的に役立つレクリエーションの方法を学ぶとともに、活動状況の報告・共有を図った。
鴨居	12月7日(金) 11:00~13:30	「ボランティア活動を考える視点」 講師：横浜市社会福祉協議会 高橋 好朗	●「ボランティア」について様々な視点から考える内容で、鴨居地区のボランティア活動に携わっている方を対象とした研修(交流会)を開催した。
竹山	2月3日(日) 10:00~12:00	「成年後見制度の現状」 講師：コスモス成年後見サポートセンター神奈川県支部 行政書士 大谷 務 氏	●竹山地区社協とNPOくまさんの共催により、成年後見制度の現状と内容について、研修を行った。地区社協関係者、民生委員、地域住民等、約70名の参加があった。
白山	2月23日(土) 18:00~19:20	「ワークショップによる安心・安全なまちづくり」 講師：沖縄大学人文学部 福祉文化学科教授 西尾 敦史 氏	●白山地区の理念にもとづき、全員参加で地区計画推進に取り組むためにワークショップの手法を学ぶことで提案型の推進委員会にしていくために研修会を行った。
十日市 団地	1月26日(土)	「高齢者の健康について」 講師：緑福祉保健センター 医師 五十嵐 吉光 氏	●「高齢者の健康」について、基礎的な知識を持つため、研修会を行った。
霧が丘	2月2日(土) 10:00~11:30	「障がいのある人と一緒に生きる意味」 講師：NPO法人ぶかぶか 理事長 高崎 明 氏	●就労継続支援B型事業所「カフェバーカーいぶかぶか」を運営する高崎明氏を講師にお招きし、「地域で障がいのある人たちとどのように生きていくのか」をテーマに、地区住民を対象に講演会を開催した。

## 20 地域ケアプラザとの連携

会議名	日時	内容
地域ケアプラザ 所長会	計9回 第2金曜 15:30～17:00	隔月(9月より毎月)で開催される地域ケアプラザ所長会に参加し「みどりのわ・ささえ愛プラン」や区社協事業の推進について協力を求めるとともに、相互に情報交換を行い、連携を深めた。
コーディネーター 業務連絡会	計12回 毎月第1火曜 15:00～17:00	<p>区と協働で区社協が事務局となり、区内地域ケアプラザ事業や区及び区社協事業の進捗状況の共有、情報交換、ケース検討等の連携を図るために、地域ケアプラザ地域活動・交流部門担当者会議を開催した。</p> <p>市域で開催される地域活動交流研究会に代表幹事を派遣し、情報の共有に努めた。</p> <p>24年度もケアプラザと包括支援センターが連携しての区民まつり出展に協力した。</p> <p>○主たる議題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各ケアプラザ事業の進捗状況の共有、意見交換</li> <li>・「みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進</li> <li>・地域活動・交流研究部会 (市域コーディネーター担当者会議)</li> <li>・区子育て支援担当事業「プレパパ・プレママ講座」全プラザ展開</li> <li>・地域ケアプラザの周知を目的とした区民まつりへの参加について</li> </ul>



## 2 1 緑区福祉保健活動拠点の管理・運営

### (1) 区内の福祉保健活動団体への活動の場の提供

登録 80 団体 (23 年度 83 団体、22 年度 : 82 団体)

部屋の区分	団体交流室		多目的研修室		点字製作室		録音室		対面朗読室・編集室		計		ボランティア団体	当事者団体	その他	計
	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数	利用日数	延べ件数				
午前	223	420	214	236	16	16	244	294	202	208	899	1,174	2,229	176	882	3,287
午後	254	508	248	342	23	23	309	505	248	267	1,082	1,645				
夜間	79	91	147	155	15	15	121	133	74	74	436	468				
計	556	1,019	609	733	54	54	674	932	524	549	2,417	3,287				

<参考> 延べ件数

23 年度 : 2,710

22 年度 : 2,615

### (2) 緑区福祉保健活動拠点利用調整会議

利用者の拠点の円滑な利用の促進と利用団体相互の交流を図るため、2 回の利用調整会議を開催した。

日時	場所	内容	参加団体数
1 月 23 日(水)10:00~11:00	多目的研修室 I	拠点の利用方法について・利用者	43 団体
1 月 26 日(土)10:00~11:00	多目的研修室 I	アンケート結果の報告・意見交換	14 団体

### (3) 福祉活動拠点利用者アンケート

利用者の声に耳を傾けるために、アンケートを実施。ご意見箱への意見と併せて拠点運営の改善の参考とした。また対応については、利用調整会議や理事会・評議員会で報告するとともに、窓口に掲示して広く市民に公表した。

- 1 アンケート期間 平成 24 年 11 月
- 2 回答数 福祉活動拠点利用者 110 件

### (4) ご意見箱の設置とご意見への対応

ご意見箱を設置し、利用者の声を随時受けとめる体制をとり、対応可能なものについて対応し、利用調整会議において報告するとともに、窓口に掲示して広く市民に公表した。

### (5) 緑区福祉保健活動拠点の指定管理第三者評価の受審

区民に利用しやすい拠点運営を行うために、評価機関による第三者評価を実施した。

- 1 評価機関 横浜市立大学 CSR センター 有限責任事業組合
- 2 評価実施日 2 月 21 日 (木)
- 3 横浜市への報告 3 月 29 日 (金)
- 4 評価内容 必要なことは概ね実施できているが、職員研修の一部に不足がある。

## 2.2 緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」推進

「地区別計画」と「区計画」を柱とする「第2期みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進に、区役所と協働事務局として取り組み、自治会や地区社協をはじめとする地域の方々や、地域ケアプラザ等の関係機関と協力して計画を推進した。また区域研修や拡大支援チーム会議の実施、地区概況シートの更新などを通して、地区支援チームの活性化を図った。

### (1) 地区支援チーム会議の月例開催

地区別計画推進や、地域の取組の推進を地域住民が主体となって行えるよう支援する「地区支援チーム」を設置し、各地区での課題の発見・共有・検討を行うとともに、地域での福祉活動に対する支援を進めた。

※構成メンバー：区役所各課長によるチームリーダー、福祉保健センター各係長によるサブチームリーダー、福祉保健センター職員、地域ケアプラザ職員、区社協職員

	名 称	担当エリア
地区支援 チーム	東本郷地域ケアプラザ	東本郷
	鴨居地域ケアプラザ	鴨居・竹山・白山
	中山地域ケアプラザ	新治中部・三保
	十日市場地域ケアプラザ	新治西部・十日市場団地
	霧が丘地域ケアプラザ	霧が丘
	長津田地域ケアプラザ	長津田
	ふじ寿か園 地域包括支援センター	山下

### (2) 地区別計画推進委員会への支援

「みどりのわ・ささえ愛プラン」の11地区別計画推進にむけて、平成23年度に引き続き、地区別計画に掲げられた各目標の実現を目指して、各地区の「地区別計画推進委員会」が開催された。ここへ「地区支援チーム」として準備から当日の運営に参画するとともに、委員会報告書も作成した。

### (3) 地区社協支援を通じての地域支援（再掲）

「地区ボランティアセンター窓口の開設・運営支援の拡充」や「地区社協活動の広報周知、研修・啓発活動の拡充」を柱とした地区社協支援計画にそって、地区社協と協働しての地域づくりを進め、地区社協事業による地区別計画の推進を支援した。

### (4) 推進委員会の実施

「みどりのわ・ささえ愛プラン」の進捗状況を把握し、評価、進行管理、計画実践の支援について協議する推進委員会を、区役所と協働事務局として開催した。

	日 時	内 容
推進委員会	第1回 8月24日 (金)	①第2期みどりのわ・ささえ愛プラン 平成24年度の推進について ②平成24年度 地区別計画の推進について ③平成24年度 区計画の推進について
	第2回 3月25日 (月)	①第2期みどりのわ・ささえ愛プランの平成24年度推進状況 ②第31回 緑区社会福祉大会第2部開催報告 ③平成25年度の推進について

## (5) 緑区社会福祉大会における啓発活動

第31回 緑区社会福祉大会の第二部として、11地区ごとの「地区別計画」の具体的な取組内容を広く地域の方々にお伝えし、推進状況を共有・把握することを目的として、「身近な地域でつながりをつくるために！～いざという時に役立つ日頃のつながり、見守り体制を考える～」と題した事例発表を開催した。

はじめに田園調布学園大学人間福祉学部教授の村井祐一先生から、“つながり”をテーマに「身近な地域でつながりをつくるために！～いざという時に役立つ日頃のつながり、見守り体制を考える～」についての講演があった。

続いて行われた事例発表では、まず、十日市場団地地区、次いで霧が丘地区から報告された。それぞれの地区の概要・特徴・策定経過・取組内容がパワーポイントを用いて説明された。

<p>緑区 社会福祉大会 第二部</p>	<p>2月19日(火) 14:00 ～15:30 参加者：480名 緑公会堂</p>	<p>○第二部 第2期 緑区地域福祉保健計画 「みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進について ①「身近な地域でつながりをつくるために！ ～いざという時に役立つ日頃のつながり、見守り 体制を考える～」 講師：田園調布学園大学 人間福祉学部 村井 祐一 先生 ②事例発表 野口 昭紀 氏、橋川 茂子 氏 (十日市場団地 地区別計画推進委員会) 塚田 順一 氏 (霧が丘 地区別計画推進委員会)</p>
------------------------------	--	---

## (6) 第2期 緑区地域福祉保健計画 みどりのわ・ささえ愛プラン 平成24年度 推進状況報告書の編集・発行

発行月	平成25年3月
内容	第1章 計画の概要 第2章 地区別計画 第3章 区計画



## 2.3 苦情解決の対応

(1) 件数 0件 (平成23年度：1件、平成22年度：3件)

1次対応	2次対応	3次対応
0件	0件	0件

## 2.4 貸付事業

### (1) 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯や身体障がい者世帯などへ一時的に資金を貸し付けることを通じて、世帯の自立支援を図ることを目的に貸付を行った。また借受者世帯に対しては、次のとおり返済に向けて相談を行った。

資金種類		内容	相談 件数	貸付 件数	借受世帯 援助相談
福祉 資金	福祉費	自立生活に資するための費用	72	7	26
	緊急小口資金	緊急且つ一時的に必要な費用	33	5	5
教育支援資金		教育支援費・就学支度費等	50	12	28
不動産担保型生活資金			4	0	0
総合 支援 資金	生活支援費	生活再建までに必要な生活費用	45	4	26
	住宅入居費	敷金・礼金等賃貸契約の費用	11	1	3
	一時生活再建費	生活再建に必要な一時的費用	0	0	3
臨時特例つなぎ資金		住居喪失者の生活費	1	0	1
緊急小口資金特例貸付 ※H23年3月末受付終了		東日本大震災被災者への貸付	0	0	0
離職者支援資金 (※H21年10月から新規貸付終了)			0	0	2
合計			216	29	94